

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年9月

(2) 評価の方法

本市教育委員会事務局内において事後評価を実施した。評価結果については、本市のホームページ上にて公表する。

4. 総合的な所見

施設の老朽化にともない、空調機器の改修など取り組まなければならない課題は数多くあるため、今後も引き続き取り組んでいく必要がある。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

桜小学校において、施設の特性に配慮した教育環境の充実を図るため、給食室空調の改修工事を実施した。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
桜小学校	(5)	07	大規模改造(空調)	校	-	R04.02～R04.03	R4.9.9		